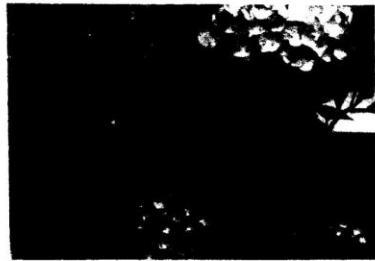




THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



6月19日 「ハイドランジア」
 花言葉 辛抱強い愛情
 ヨーロッパに渡って改良された花
 水色・淡紫色・ピンクなどさびしげな花



Bhichai Rattakul

RI President, 2002-03

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーのテーマ

第793回 平成15年 6月18日(水)

〔本日のプログラム〕

1. 点 鐘
2. ロータリー ソング
「手に手つないで」
3. 四つのテスト 唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事 報告
7. 委員会 報告
8. 会長・幹事 退任挨拶
9. 点 鐘

次回予告

- ★ 6月25日(水)
年度末懇親会

- ★ 7月2日(水)
会長・幹事
就任挨拶
7月セレモニー
理事・役員会

佐土原ロータリークラブ					
例会日	毎週水曜日	(12:30~13:30)	会長	宮原 建樹	
例会場	石崎浜荘	☎0985-73-1913	副会長	林 厚雄	
事務局	宮崎市佐土原町大学下郷3887-17		幹事	中武 幹雄	
	☏880-0212		会計	佐藤 高元	
	TEL&FAX 0985-73-7170		会報	池田 仁志	

第792回例会記録 (2003. 6. 8)

創立15周年記念 記念式典

☆実行委員長挨拶

委員長 吉田 康一郎 君

実行委員会委員長を拝命致しました、
吉田康一郎でございます。
一言、御挨拶を申し上げます。

本日、6月8日(日)のこの佳き日に、
創立15周年の記念式典を開催致すことが
出来まして大変嬉しく思います。
また、日曜日の大変お忙しい中、会員の
皆様、パスト会長の佐野 保様、徳丸彰
一様、そして、佐土原町長の代理でお
越しの助役の岩切千秋様、ご出席を賜り
ましてありがとうございます。

さて、佐土原ロータリークラブは1987
年10月16日に、佐土原町、新富町の行政
区をテリトリーに当時20名のチャーター
メンバーで、宮崎北ロータリークラブを
スポンサーとして、創立されました。

今年で15年余りを数える事になります。

この15年余りの間に、入会した会員は
47名、退会した会員は39名で28名の会員
数で現在に至っております。

本日、めでたく15周年の記念式典を開
催出来ることは、偏に会員やご出席の
皆様のご協力、ご援助のお陰だと深く感
謝申し上げる次第でございます。

思い起こすと色々な出来事がありまし
た。

10周年記念式典の年度は、当クラブか

ら、山脇分区代理(現在はかけー補佐)
を出したことから、小さなクラブながら
インターナショナルミーティング(IM)も
実施しましたし、GSEの受入れもあり
ました。また、新世代フォーラムも開催
致しました。

その都度、各方面からのご協力、ご指導
を賜りました。

これから先も色々な方々のご指導をお願
いしながら、会員各自が自己研鑽し、職
業奉仕を通じて、社会奉仕をし、会員相
互の親睦を計りながら、奉仕の理想を常
に念頭におき、努力して行きたいものと
思っております。

本日の創立15周年記念式典が単なるお
祝い事ではなく、これから20周年、25
周年とクラブの前進を希いながら、四つ
のテストの実践を考え、将来に向かって
行く所存であります。

最後になりましたが、後ほど、職業奉
仕賞を授与されます、佐土原くじら羊羹
製造の坂本商店の齊藤カネ子様、日曜日
にも拘らず、ご出席頂き、深く感謝いた
します。

ありがとうございました。

それでは、簡単ではございますが、私
のお祝いの御挨拶と致したいと思います。
ありがとうございました。

☆会長挨拶

会長 宮原建樹君

本日は第792回の例会でございます。

先ほど、吉田実行委員長から、ご挨拶を頂きました、私も多少重なる所がありますが、一言簡単にご挨拶申し上げます

本日は佐土原ロータリークラブの15周年記念式典にお忙しい中、名誉会員の佐土原町長代理で、助役の岩切千秋氏始め元会長の佐野様、徳丸様にもご出席賜り、記念行事に華を添えて頂きまして誠に有難く、厚く御礼申し上げます。また、会員の皆様におかれましても、長い準備期間と多大なご協力をいただきましてありがとうございました。

佐土原ロータリークラブは会員数30名未満の小さなクラブであります、会員各自が奉仕の理想の実践に、微力ではありますが、努力して参りました。又、会員相互の親睦にも力を入れ、親睦活動も盛んであり、クラブの団結は何處にも負けないと自負致しております。これからも20周年に向けて、社会奉仕、職業奉仕に努力して行きたいと思っております。

各クラブにおかれても、周年行事が行われますが、私共は今回の記念行事が、単なるお祝い事でなく、過去の反省と将来の進むべき指標を見出す節目として、意義深い行事であると考えております。私共に与えられた、崇高な理念のもと、これからも社会奉仕に努め、地域の方々の力になれるよう、皆さんのご協力をお願いいたします。

また本日は、今年度の職業奉仕賞に選

ばれた、くじら羊羹製造本舗の坂本商店さん、おめでとうございます。

後ほど授与式を行います。宜しくお願ひ致します。

最後になりましたが、創立15周年の記念誌を発刊するに当たりましては、退会されました、会長経験者からもご寄稿を賜り、誠に感謝申し上げます。

また、お忙しい中、快くご出席頂きました、皆様に改めて、御礼を申し上げる次第でございます。

簡単ではございますが、会長の挨拶とさせて頂きます。

本日は有り難うございました。

☆町長挨拶

助役 岩切千秋様

佐土原ロータリークラブ創立15周年記念、及び記念誌発行おめでとうございます。

本日は生憎、町長がひむか神話街道の開通式に出席致しましたので、只今ご紹介の通り、助役の私が代理で出席致しました。

私事でございますが、本年の1月24日に佐土原町の助役に任命され、町役場で只今、助役として働いております。それまでは宮崎県経済連で通算34年間、勤めさせて頂いておりました。

今日は町長より祝辞を預かって参りましたので、以下、読まして頂きます。

祝　辞

佐土原ロークリークラブ15周年記念式典及び記念誌発刊を祝しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本クラブは社会的な地位も名誉も兼ね備えておられるばかりでなく、人格、見識ともにすぐれた方々により、地域に寄与する団体として数々の実績を積まれて参りました。

結成以来、15年の年月が経ちましたがこの間極めて順調なご発展を遂げられ、地域社会に密着した、職業を通じての奉仕理念に基づいて、広く活動を続けてこられ、当地区に確固たる基盤を築いておられますことは、誠に慶賀にたえないと存じます。同時にまた、当ロークリークラブがこれまでに発展充実されるに至るまでの歴代会長をはじめ、関係各位のなみなみならぬ御労苦に対し、深く敬意を表すものであります。

皆様の中には、地域住民の意を体して議会でご活躍いただいている方もおいでですが、いずれにせよ、社会の各分野で活躍されている皆様方の視野なり、発想、実行力は私どもも見習う必要があると、かねがね注目、敬服しておる次第です。

佐土原ロークリークラブが、常に進取と旺盛なリーダーシップをもって、側面から佐土原町発展のためにご尽力いただけるのは、行政といたしまして、まことに心強く存じております。

今後とも、町のため、引き続きご協力とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

それから、くじら羊羹製造元の斎藤様この度はおめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

終わりに、皆様方の一層のご健康とご活躍を祈りまして私のお祝いのことばとさせていただきます。

6月8日

佐土原町町長 戸 敷 正

以上、町長よりの祝辞でございますが私の方から、この席をお借りまして、一言、二言、お願ひを申し上げます。

私はこのロークリークラブに始めて参りました。見る限り、沢山の業種、特に異業種の方々の集まりの様でございますが、これから佐土原町のために各方面でのご協力を賜りますようお願ひ致します。

また、もう一つのお願いは、今、合併論議がなされておりますが、6月25日(水)から7月1日(火)にかけて、各地区で区長を交えて、合併論議をして行きたいと考えております。皆さんの考えを各地区的会場で聞かせて頂けたらと思っております。その会合が終わった段階で、4会場におきまして、フォーラムを開催しながら、合併準備の論議をしたいと考えております。

くれぐれも申し添えます。その際に皆様方の御覧をお貸し頂けたらと思っておる所でございます。なにとぞ、よろしくお願ひ致します。

甚だ粗略でございますが、私のお祝いのことばにかえさせて頂きます。

本当に今日はおめでとうございます。